

**デジタル地域通貨**

**「ふくいはぴコイン」**

# 01 デジタル地域通貨「はぴコイン」とは

県・市町、民間が利用可能な

## デジタル地域通貨のプラットフォーム（**全国初の取組み**）

### ■ 施策の概要

- 子育て関連等の給付金支給の迅速化や、地域経済の活性化を目的に、『(株)ふくいデジタル』が提供する「ふくアプリ」を利用したデジタル地域通貨「ふくい はぴコイン」を令和5年11月から運用開始。
- R5年度は、地域商品券の販売や子育て応援ギフトの発行、ボランティアポイントの発行など、県内各市町で8つの事業を展開。

### ■ ふくい はぴコインHP

<https://fukuappli.jp/hapi-coin/>



2024/4/2時点

ユーザー数

155,457万人

決済金額

1,167,986千円

加盟店数

約4,221店

決裁回数

512千回

# 02 デジタル地域通貨の活用イメージ



地域通貨

(例) 給付金の需給



ポイント

(例) 地域貢献活動  
でポイント取得



地域商品券

(例) 1円単位で利  
用できる商品券

## ■特徴

- 使用を特定地域に限定  
→域内経済活性化
- 柔軟なポイント付与  
→県民の行動変容、地域コミュニティ活性化
- 寄付機能  
→行動変容や地域活動参加で得られたポイントを、買い物（自分の楽しみ）以外に、寄付に活用可能
- データの利活用（EBPM推進）  
→利用者属性や利用実績のデータ化、可視化・分析により、施策の効果検証・新たな施策立案